



愛知県立佐屋高等学校 科学部

愛知県愛西市東條町高田39番地



持続可能な農スタイル

私たちのフィールド 学校水田

自然との調和、持続可能な人間生活を目標に、人間の営みである農業にクローズアップし、自然循環型の農業スタイルを研究しました。

今の農業は本当にエコロジーか？農業現場を見ると、以外にも多いのが廃棄物です。科学部の活動場所のひとつ、学校水田を見ても収穫後の稲わらやもみ殻、レンコン田でも収穫時に規格外となったレンコンの廃棄量の多さが目に飛び込んできました。乾燥した廃棄レンコンを見て「木材みたいだ！」。部員の発見からバイオ炭づくりや、もみ殻を利用した燻炭焼きなどを行い、農業への実用化を検討しました。私たちは取組を「農スタイル」と名付け、地域内での資源のリサイクル、SDGsの達成に貢献したいと考えています。